

令和 7 年 5 月 3 0 日

むつ総合病院新病棟建設事業について

むつ総合病院の一般病棟の整備については、財源の問題等、総合的に判断し、本年 3 月 5 日付けで「新病棟建設事業Ⅰ期工事」の入札を中止したところでありますが、その後、「耐震化及び長寿命化の検討」「新築整備の検討」「財務上の検討」の比較検証を行った上で施設整備方針を策定することとし、準備を進めております。

このうち「耐震化及び長寿命化の検討」について、本年 4 月 22 日に「むつ総合病院一般病棟耐震化及び長寿命化調査検討業務委託」を公募型プロポーザル方式にて公告しておりましたが、参加申込書及び企画提案書提出期限の 5 月 16 日までに提出がなく、不調となりましたことを御報告いたします。

本業務委託は、病棟の耐震性と老朽化の問題に対し、まずは既存病棟改修の可能性を調査・検討するものであり、別に実施予定の新病棟建設の検討、また、それぞれの財政シミュレーションを踏まえた比較・検討と併せて、施設整備方針策定のための判断材料とするものです。

今回の結果を受け、不調となった原因を調査・分析し、早期に業務委託に着手できるよう改めて手続きを進め、今年度中に施設整備方針の策定に着手できるよう準備を進めてまいります。

今後につきましては、地域の皆様の生命と健康を守るため、持続可能な地域医療の確保と中核病院としての役割を果たすべく、1 日も早い施設整備方針の策定及び施設整備の着実な進捗が図られるよう努めてまいりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。